

認知症介護に医療の手

徘徊や暴力が激しく、家族や施設で支えきれずに、精神科に入院する認知症の高齢者が増えている。一方で、自宅や施設で暮らし続ける取り組みも出てきた。精神科の医師による認知症高齢者の訪問診療の現場を訪ねた。

【山崎友記子、写真も】

「こんにちは、調子はいかがですか？」
千葉県香取市にある高齢者福祉施設「杜の家」。入居する認知症のお年寄りに声をかけるのは、往診に来た精神科病院「海上寮療養所」(旭市)の上野秀樹副院長(48)だ。

上野医師は月に1回程



入居するお年寄りに声をかける上野秀樹医師
—千葉県香取市の高齢者福祉施設「杜の家」で

自宅や施設 精神科医師が往診 ■ 症状改善 入院回避へ

「薬を減らして様子をみましよう」と薬の量を調整したり、医療面からケアのアドバイスをします。

徘徊、妄想など認知症の人に表れる行動・心理症状(BPPD)は、適切なケアや対応の工夫で改善することが多い。しかし症状が激

劇的に症状が改善したケースがたぐさんあった。薬の調整だけで済めば入院する必要はなく、自宅や施設にいても治療ができるのではないかと考えていた。そこで約2年前から訪問診療を始めた。

外来診療だけだった時、活の様子に分かる。また家

受けていた女性(78)は「通院を嫌がり、施設の入居も断られていたが、先生に来てもらってからは落ち着いて。家でも何とかみていける」と感謝する。訪問診療をする、数分の外来診療だけでは見えない患者の生活の様子に分かる。また家

いる認知症の高齢者は08年まだ少ないのが現状だ。在宅患者向けの訪問診療をしている精神科病院は全国で54カ所(08年)。精神科病院全体の5%に過ぎない。厚労省によると、その訪問対象もほとんどが統合失調症などの患者とみられ、認知症高齢者は少ないという。

しいと、プロの介護者でも介護拒否に会い、限界を感じることもあるという。杜の家の看護リーダー、成田玲子さんは「私たちがケアを工夫するだけではうまくいかなかった方も、訪問診療を受けてから穏やかに過ごせるようになり、施設での生活が継続できた。看護、介護も楽になった」と話す。

海上寮療養所は元々、外来だけで認知症の診療をしていた。しかしBPPDのある認知症の人は「どこも悪くない」と受診を拒否するケースが多く、通院に付き添う家族や介護者の負担も大きい。このため、なかなか受診せず、症状を悪化させることが分かった。

また上野医師が別の病院の認知症精神科棟で勤務した際、簡単な薬物療法で

新患は月1、2人だった。だが訪問診療を始めると、新患は増え、施設入居者なども含め、今では月30〜40人になるという。

在宅で介護する認知症の夫(80)から、激しい暴力をと、精神科病院に入院して

厚生労働省の調査によると、認知症の高齢者は08年、まだ少ないのが現状だ。在宅患者向けの訪問診療をしている精神科病院は全国で54カ所(08年)。精神科病院全体の5%に過ぎない。厚労省によると、その訪問対象もほとんどが統合失調症などの患者とみられ、認知症高齢者は少ないという。

医療が介護現場にかかわること
で介護のレベルが向上し、本人の状態も改善することは各種調査でも明らかになっている。

全国老人福祉施設協議会は昨年、全国の特別養護老人ホーム(230カ所)に入所する認知症高齢者に関する調査を実施した。それによると、認知症の原因疾患(アルツハイマー型、脳血管性など)が特定されている人は全体の46.5%と半数以下だった。疾患の種類や特徴に合わせたケアが必要だが、多くの施設では病気について情報がないまま、手探りでケアし

ていことが分かった。
また平均服薬数は4・8種類、最多は16種類と多量の薬が投与されていた。発症から長期間たった人が大部分のため、身体疾患の治療薬を含め、薬が何のためにいつから投与されているのか分からないケースも多かった。

調査では、BPPDが重く、対応困難なケースを対象に、医療者と介護スタッフが連携することで、本人の症状やケアがどう改善するかも調べた。

認知症専門医が再診断や薬を見直し、疾患の特徴などの情報が介

護スタッフに伝わると、ケアに工夫が生まれ、BPPDに有効な対応ができることが明らかになった。薬の中止や減量で、患者の症状が著しく改善するケースも目立った。

調査委員長を務めた熊本大学院の池田学教授は「介護が難しい認知症の人でも、極めて少ない医療情報のみで介護スタッフが対応していることが分かった。質の高いケアを実現するには医療側の情報提供が必要だ。一層の医療と介護の連携が求められている」と話している。

今日上午九时，由本埠乘火车赴... 沿途风景甚佳，... 下午二时抵... 住宿于... 晚饭后，... 休息片刻，... 入睡。

今日上午九时，由本埠乘火车赴... 沿途风景甚佳，... 下午二时抵... 住宿于... 晚饭后，... 休息片刻，... 入睡。

今日上午九时，由本埠乘火车赴... 沿途风景甚佳，... 下午二时抵... 住宿于... 晚饭后，... 休息片刻，... 入睡。

今日上午九时，由本埠乘火车赴... 沿途风景甚佳，... 下午二时抵... 住宿于... 晚饭后，... 休息片刻，... 入睡。